



熱意

小美玉市立小川南中学校 学校だより
NO. 9 令和2年7月6日 発行

教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成
キーワード 熱意と誠意 ～ 本気で 明るく 粘り強く ～

3年生引退(部活動)

これまで、部活動の中心として頑張ってきた3年生が、引退の時期を迎えています。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総合体育大会や吹奏楽コンクール大会が中止となりました。例年であれば、最大の目標としているこのような大会がなくなってしまったことで、各部の3年生の引退の形が変わってしまいました。

今年の各部の引退状況は以下のようになりました。

【野球部】

7/24・25のダイヤモンドカップ

【サッカー部】

7/5の紅白戦

【女子ソフトテニス部】

7/24のダイヤモンドカップ
(早期引退2名)

【男子バスケットボール部】

7/23・24のダイヤモンドカップ

【女子バスケットボール部】

7/23・24のダイヤモンドカップ

【女子バレーボール部】

7/12校内試合

【男子卓球部】

ダイヤモンドカップ(早期引退2名)

【女子卓球部】

ダイヤモンドカップ後、お別れ会

【剣道部】

6/27校内試合(継続1名)

【吹奏楽部】

7/18合奏録音(早期引退1名)

【文芸部】

7/23お別れ会

どの部活動の3年生も、今までの3年間にたくさんの練習をし、つらいこともチームで協力して乗り越えてきました。すべてを納得しての引退ではないのはわかっていますが、少しでも気持ちよく引退できるようにしたいと思います。保護者の皆様にも、これまで頑張ってきた3年生にねぎらいの言葉をかけただけだと幸いです。引退の日まで、ご支援とご協力をお願いいたします。



「マスクケース」寄贈

7月1日(水)、老人クラブ及び社会福祉協議会から、全生徒と全教職員分の「マスクケース」が寄贈されました。おいでいただいたのは、久保田会長始め老人クラブの方3名、



社会福祉協議会から2名の計5名の皆さんです。

学校を代表して、生徒会役員の3名の皆さんに受け取ってもらいました。マスクが必需品の現在、マスクケースは大変助かりました。大切に使用したいと思います。



また、教職員用の布マスクも寄贈していただき、感謝しております。



第1回「実力テスト」(2・3年)

7月3日(金)、2年生と3年生で、本年度初の実力テストが行われました。



新学年になったとはいえ、約2か月の休校をはさんでの実力テスト。生徒にとっては、「休校中の学習が問われている」と感じているように見えました。

どの教室でも実力を発揮しようと真剣に取り組む生徒の姿がありました。

休校中にどのように努力したのか、どれだけ頑張ったのか、一番分かっているのは生徒自身。自分が足りなかったところをこれからの学習に生かしてほしいものです。

2年3組の様子

